



募金を呼びかける団員

歳末助け合い募金活動

12月23日、市内のボーイスカウト、ガールスカウトがスーパーなど4カ所で歳末助け合い募金活動を行いました。この奉仕活動は、同団が発足した昭和44年から毎年行われています。当日は、30名の団員が募金を呼びかけ、約8万円のお金が集まりました。募金は共同募金とユニセフに寄付されます。

募金を呼びかけた川本陽大さん（15歳）は「多くの皆さんから募金をいただき嬉しかった。この募金が役立つことを祈ります」と話しました。



「巨人伝説太鼓衆 大隅弥五郎太鼓」の皆さん

長年の活動が認められ県芸術文化奨励賞受賞

11月26日、鹿児島県芸術文化奨励賞の授賞式が行われ、「巨人伝説太鼓衆 大隅弥五郎太鼓」が団体表彰されました。

同団体は、昭和56年に活動を開始。大隅弥五郎どん祭り以外にも、県内外、海外でも精力的に演奏活動を行っているほか、小中高校生の太鼓チームをつくり、青少年の健全教育、後継者育成にも取り組んでいます。

地域文化の向上発展、国際交流の促進等に寄与しており、今後より一層の活躍が期待されます。



コンテストで最優秀賞、優秀賞に輝いた皆さん

おいしいお米をみなさんに

12月25日、市長室で「第7回曾於市米自慢コンテスト」の表彰式が行われました。審査は3つの部門に分かれており、合計で58展の応募がありました。最優秀賞、優秀賞の6名が表彰されました。

部門別受賞者は次のとおりです。

最優秀賞	無農薬の部最優秀賞	優秀賞	馬庭竜也さん
最優秀賞	減農薬の部最優秀賞	優秀賞	坂中光昭さん
最優秀賞	普通作の部最優秀賞	優秀賞	小園宗治さん
最優秀賞	減農薬の部最優秀賞	優秀賞	春田俊郎さん
最優秀賞	普通作の部最優秀賞	優秀賞	田平五月男さん
最優秀賞	減農薬の部最優秀賞	優秀賞	渡邊忠夫さん
最優秀賞	普通作の部最優秀賞	優秀賞	馬庭竜也さん



出演者全員による「花は咲く」

吹奏楽フェスティバルを開催

12月14日、末吉総合センターで市内吹奏楽団体の演奏向上と交流をはかるために曾於市吹奏楽連盟主催の「第4回曾於市吹奏楽フェスティバル」が開催されました。

末吉小、岩川小、財部小、末吉中、大隅中、財部中、曾於・末吉高校、岩川高校、財部高校、メセナ楽団、高校教師による教職員バンドの11団体が参加し、日頃の練習の成果を披露しました。最後には、初の試みである「花は咲く」の全体合奏を行い、来場者の皆さんも楽しんでいました。



桐原の滝を眺めながらのトレッキング

霧島ジオパーク・トレッキング

12月13日、観光特産開発センターと曾於市が都城市と連携し「第3回霧島ジオパーク・トレッキング」が開催されました。

53名の参加者は、大川原峡から関之尾滝までの12kmを観光ガイドと一緒に地質や植物を勉強しながら、自然の中に気持ちよく歩きました。お昼は中谷小学校でゴッタン弁当と温かい豚汁を食べ満足していました。

参加者は「孫と一緒に歩いて嬉しかった」「財部にこんな素敵なおところがあるのに感動した」と話しました。



茶道を体験するインドネシアの高校生

インドネシアの高校生が曾於市を満喫

12月16日、17日にインドネシアの高校生と先生の計24名が曾於市で様々な活動を体験しました。これは、曾於市観光特産開発センターと福岡の旅行会社が連携して企画したものです。

1日目は民泊先へ宿泊し、翌日は岩川保育園でそば打ちや園児との交流、ひよっとこ踊りの体験を楽しみました。その後、末吉高校生と交流。茶道や書道、空手、弓道などを一緒に体験し交流を深めました。曾於市民の心からのおもてなしが伝わったようで大変喜んでいました。



元気よく走る子どもたち

市内の子どもたちへ走る楽しさ伝える

12月2日、月野小学校でナンチク陸上競技部(女子選手4名・コーチ1名)と曾於陸上競技協会(男子選手3名)が持久走大会の伴走を行いました。

両団体が一緒に伴走を行うのは今回が初めて。地域貢献の一環として、子どもたちへ走る楽しさを知ってもらうために実施されました。

寒空の中、保護者の声援を受けた児童は元気いっぱい駆け抜けていました。2年の山元江莉花(やまもと えりか)さんは「伴走のおかげで去年より2つ順位が上がりました」と話しました。



五位塚市長と山内さん

市民の人権を守るために

12月22日、市長室で人権擁護委員の委嘱状交付式が行われました。

今回は、人権擁護委員として末吉地区の山内千代子(やまうちよこ)さん(5期目)、に法務大臣からの委嘱状が交付されました。

曾於市には、各地区3人ずつの9人が人権擁護委員として委嘱されています。市内で人権侵害等のないよう人権相談をはじめ各種活動を展開しています。市長は「経験を生かして、市民の人権を守るために尽力してください」と激励しました。

曾於市肉牛枝肉共励会



最優秀賞一席のみごとな枝肉

12月2日、南九州畜産興業株式会社で曾於市肉牛枝肉共励会が開催され、市内の肥育農家から72頭（和牛去勢52頭、和牛雌20頭）が出品されました。最優秀賞一席市長賞に輝いたのは、大隅町恒吉の吉村祐一さん（よしもとゆういち）が出品した去勢牛。格付はA5ランクで、脂肪交雑やロース芯面積など全てにおいてすばらしい枝肉でした。

最優秀賞一席 吉村祐一さん
 最優秀賞二席（有）ダイユ一第2農場さん
 最優秀賞三席（有）ダイユ一第2農場さん
 マーケットニーズ賞 安樂良光さん（あんらくりょうみつ）

県PTA活動研究委嘱公開



ユニークな講演で笑いを誘う明石さん

12月13日、末吉総合センターで県PTA活動研究委嘱公開が開催され、市内外から多くのPTA関係者が参加しました。

研究発表では諏訪小学校、恒吉小学校、柳迫小学校、財部高校がそれぞれの活動を紹介。また、千葉大学名誉教授の明石要一さん（あかししょういち）が「家庭・学校・地域のトライアングルで子育てをしよう」と題し、「体験活動の重要性」について講演されました。

参加者にとって、今後のPTA活動の充実を図るよい機会となりました。

長年の功績が認められ大臣表彰



大臣表彰を受けた重村さん（左）と山中さん（右）

12月16日、文部科学大臣から表彰を受けた山三子子さん（やまなかみちこ）と法務大臣から表彰を受けた重村ケイ子さん（むつむらけいこ）が市長報告にいられました。

山中さんは29年間、体育指導委員、スポーツ推進委員を務めています。「今後も地域に向いてスポーツの楽しさを伝えていきます」と話しました。重村さんは20年間、保護司を務めています。「これからも地域の方や学校と連携を取りながら活動していきます」と話しました。

天高く放水



色鮮やかな一斉放水

1月11日、栄楽運動公園で新春恒例の消防出初式（でぞめ）が行われました。

まずは、市内全団員と消防車輛が市中をパレード。式典では、統率のとれた通常点検や小隊訓練が披露されました。また、全分団による分列行進の後、全国消防操法大会に出場した大隅南分団の特別表彰や功績のあった団員とその家族に対して、表彰状や感謝状が授与されました。

式典最後の一斉放水では、天高く放たれた色鮮やかな水に、観衆から歓声があがっていました。